



ABEST21 e-News

No.59, August 2013

THE ALLIANCE ON BUSINESS EDUCATION AND SCHOLARSHIP FOR TOMORROW,
a 21st century organization

URL: <http://www.abest21.org> TEL. 03-3498-6220 E-Mail: ABEST21@abest21.org

ABEST21 Office Report

- ・ 2013年8月16日：文部科学省を往訪
- ・ 2013年8月19日：第3回 ABEST21-QMC 経営委員会を開催
- ・ 2013年8月19日：一般社団法人に組織変更の申請
- ・ 2013年8月26日：第4回 ABEST21-QMC 経営委員会を開催

1. 教育の質保証と認証評価-6

"Students"

「教育研究上の目的」を達成する主役は「学生」です。人材育成を目的とする教育機関においては、学生がその人材であり、学生が「教育研究上の目的」で求められる力量を身に付けた人材に育てられているかどうかを検証していくことが求められてきます。その検証に下記の評価項目が考えられます。

まず、第一に「求める学生像」として、将来「教育研究上の目的」において描写された人材となりうる資質をもち、教育課程の教育を修得することのできる学力及び能力を有する学生であるという学生像を明確にしていくことが必要です。要するに、教育課程で受け入れる学生の資格条件が「教育研究上の目的」と整合しているかどうかの問題です。「求める学生像」は学生の将来の進路を保証するものであり、それ故に、「教育研究上の目的」で描いている学生の将来のキャリアを保証していくためには、教育課程での教育を受ける資格のある学生、またその教育を修得することのできる学生を求めていくことは必須であり、「求める学生像」を明確にして入学者選抜を行い、「求める学生像」の学生を入学させていかなければなりません。

第二に、「求める学生像」の学生を受け入れていくためには、その選抜基準となる「アドミッション・ポリシー」が必要です。アドミッション・ポリシーが機能していくためには、入学出願資格条件等が募集要項等の印刷物に明確に記載され、周知公表されていなければなりません。例えば、学部の教育プログラムにおいて履修計画に従って海外研修を実施する場合は、海外研修に参加できる学生を確保していなければならないということです。従って、入学者選抜において、出願者の適性及び能力等を客観的かつ厳格に評価する選抜をしているかが問われてきます。それは、「教育研究上の目的」を実現していく主役と成り得ない学生の受入れ、また主役と成りうる資格を有する学生を見落すミスを犯してくるからです。

第三に、学生の学業継続には外面的問題と内面的な問題があります。外面的な問題として学生の学生生活において直面する様々な問題です。例えば、経済的な問題、進路の問題及び学業の問題等です。これらの問題に支援を求めてくる学生に対して、それを支援していく体制の整備が必要となってきます。

第四に、学生の学業継続の内的問題として、例えば、学業成績優秀な学生に対して報奨する制度、また、学業成績不良な学生に対しては学習指導を行う制度の整備が必要です。
(ABEST21 理事長伊藤文雄)

2. General Information

1) ABEST21 一般社団法人の申請受理について

2013年8月19日(月)、2013年7月5日開催のABEST21臨時総会でのABEST21のNPO法人から一般社団法人への組織変更の決定に基づいて、一般社団法人への申請書を法務省に提出し受理されました。申請に必要な設立社員につきましては、国内の谷川和生理事(株式会社東芝)及び徳賀芳弘理事(京都大学)に煩雑な申請書類の作成にご協力いただきました。定款におきましては、谷川和生理事(株式会社東芝)、徳賀芳弘理事(京都大学)そして伊藤文雄理事長の3名を設立社員として申請いたしました。

2) ABEST21の創立10周年を迎えて

ABEST21は、2005年7月1日に創設されてから2015年7月で創立10周年目となりますので、Executive Committeeで2015年7月の記念行事を検討していきたいと考えています。

3. Network Information

1) 理事会、総会及びInternational Symposiumの開催について

2013年度の理事会及び総会は、2014年3月8日(土)に開催を予定していますが、場所は未定です。2013年度認証校の決定、相互評価システム一部改正の承認そして認証証の授与等が予定されています。

2) Shenyang Conference 2014の開催について

2014年度のABEST21 Local Conferenceは、中国瀋陽市に所在の東北大学工商管理学院(写真)で開催されることになりました。東北大学工商管理学院(School of Business Administration)は、1994年に設立されましたが、その源流は1939年のDepartment of Business Administrationに遡ります。工商管理学院は来年創立20周年を迎えますので、それを記念してのABEST21 Shenyang Conferenceを開催いたします。開催日については来年のラマダン(Ramadhan)の時期を外した日程で調整されています。候補日としては2014年6月19日から21日を考えています。写真は2006年10月に中国・東北大学工商管理学院で開催されたABEST21会議の参加者です。



3) ABEST21 Tokyo Conference 2013の開催

2013年11月7日-8日に、東京グランドプリンスホテル高輪にてABEST21 Tokyo Conference 2013を開催いたします。期間中ABEST21の各Divisionでは以下の会議が予定されています。

Accreditation Division

- ・ The 1st Peer Review Committee 2013

- ・ Discussion on “Developing Asian Accreditation System Model”

Membership Division

- ・ New School Members Presentations

Network Division

- ・ A Company Presentation on “Rakuten Way” (under negotiation)

Tokyo Conference のプログラムは下記の URL から確認してください。

http://www.abest21.org/program/tokyo_conference_2013_all.pdf

4. Quality Assurance Information

1) 2013 年度相互評価スケジュールについて

2013 年度の認証評価及び相互評価の審査が始まりました。2013 年度においては、最終的に下記の自己点検評価分析のレポート等が提出されました。

- ・ 初審評価の第一段階の“Accreditation Plan (AP)” の提出 6 件（海外のビジネススクール）
- ・ 初審評価の第二段階の“Self-Evaluation Report (SER)”の提出 5 件（国内外のビジネススクール）
- ・ 実行計画履行状況報告(Improvement Report)の提出 7 件（国内外の専門職大学院等）
- ・ 維持評価の“Progress Report (PR)”の提出 4 件（国内の専門職大学院）

受審校より提出されたレポートの 2014 年 3 月までの審査スケジュールは下記の通りです。

- ① Peer Review Team の書面審査報告書の提出：10 月末日
- ② Peer Review Committee の開催：2013 年 11 月 7 日・8 日
- ③ SER / PR 書面審査結果の内示：2013 年 11 月中旬
- ④ 実地調査の実施：2013 年 12 月～2014 年 1 月
- ⑤ Peer Review Committee の開催：2014 年 3 月 6 日
- ⑥ Accreditation Committee の開催：2014 年 3 月 7 日
- ⑦ ABEST21 理事会の開催：2014 年 3 月 8 日
- ⑧ ABEST21 年次総会の開催：2014 年 3 月 8 日
- ⑨ 認証書の授与：年次総会にて授与

2) 第 4 期 Peer Review Committee の委員委嘱について

ABEST21 は、認証評価部門(Accreditation Division)の認証評価委員会(Accreditation Committee)と専門審査委員会(Peer Review Committee)の議を経て認証評価審査結果案を作成します。この度、第 4 期の Peer Review Committee の委員委嘱が決まりましたのでお知らせいたします。第 4 期の委員委嘱はこれまでの経験と知見を踏まえて教育の質保証における相互評価の原則を一層遂行していくために、委員会委員の構成のあり方を改善し ABEST21 評価システムの進化を図りました。従来は、主に審査員より構成された委員会でした



が、昨年 11 月の Peer Review Committee での意見及び本年 7 月のチェンマイ会議での意見を踏まえ、第 4 期より委員会を会員代表者 25 名以上 30 名以内で構成される委員会とし、認証評価委員

会(Accreditation Committee)との機能の差別化を明確にし、アカデミックな観点から専門小委員会 (Peer Review Teams) の審査報告書を合議により教育の質保証と質維持向上レベルを判定する委員会となりました。

審査員は Assessor Network に所属し、受審校の教育プログラムの内容に従って Assessor Network の Chair が Assessor Network の審査員を選考し、Peer Review Team を組織していくシステムといたしました。Chair は澤木勝茂教授(青山学院大学)、Vice Chair は Jann Hidajat Tjakraatmadja 教授 (Institut Teknologi Bandung)です。

Peer Review Committee の委員の任期は 2013 年 9 月 1 日より 2014 年 3 月 31 日までで、委員会は原則として年 2 回、11 月と 3 月の開催が予定されています。第 4 期委員は下記のとおりです。写真は 2012 年 11 月開催の Peer Review Committee です。

Accreditation Division

Director

- ・ Robert S. Sullivan
Dean, Rady School of Management, University of California at San Diego, USA

Deputy Director

- ・ Yoshihiro Tokuga (徳賀 芳弘)
Dean, Graduate School of Management, Kyoto University, Japan

Peer Review Committee

Chair

- ・ Hiroe Tsubaki (椿 広計)
Vice Director-General, Institute of Statistical Mathematics, Japan

Vice Chair

- ・ Arfah Salleh
Dean, Putra Business School, Universiti Putra Malaysia, Malaysia

Members

- ・ Candra Fajri Ananda
Dean, Faculty of Economics and Business, University of Brawijaya, Indonesia
- ・ John Benson
Head, School of Management, University of South Australia, Australia
- ・ Alberto L. Buenviaje
Dean, Ateneo Graduate School of Business, Ateneo de Manila University, Philippines
- ・ Siritwut Buranapin
Dean, Faculty of Business Administration, Chiang Mai University, Thailand
- ・ Arief Daryanto
Director, Graduate Program of Management and Business, Bogor Agricultural University, Indonesia
- ・ Nury Effendi
Dean, Faculty of Economics and Business, Universitas Padjadjaran, Indonesia
- ・ AAhad Osman- Gani
Diretor, Graduate School of Management, International Islamic University Malaysia, Malaysia
- ・ Izani Ibrahim
Dean, Graduate School of Business, Universiti Kebangsaan Malaysia, Malaysia
- ・ Che Ruhana Isa
Dean, Faculty of Business & Accountancy, Universiti Malaya, Malaysia
- ・ Noor Azizi Ismail
Dean, Othman Yeop Abudullah Graduate School of Business, Universiti Utara Malaysia, Malaysia
- ・ Ken Kaminishi (上西 研)
Dean, Graduate School of Innovation and technology Management, Yamaguchi University, Japan

- Wihana Kirana Jaya
Dean, Faculty of Economics and Business, Universitas Gadjadara, Indonesia
- Hiroshi Kanno (菅野 寛)
Dean, Graduate School of International Corporate Strategy, Hitotsubashi University, Japan
- Ali Khatibi
Dean, Faculty of Business Management and Professional Studies, Management & Science University, Malaysia
- Qin Hai Ma
Dean, School of Business Administration, Northeastern University, China
- Jossy Prananta Moeis (jp_moeis@hotmail.com)
Acting Dean, Faculty of Economics, Universitas Indonesia, Indonesia
- R. Taggart Murphy
Program Chair, MBA Program in International Business, Graduate School of Business Sciences, University of Tsukuba, Japan
- Mohamad Nasir
Dean, Faculty of Economics and Business, Universitas Diponegoro, Indonesia
- Tatsuyuki Negoro (根来 龍之)
Director, Waseda Business School, Graduate School of Commerce, Waseda University, Japan
- Uichiro Nishio (西尾 宇一郎)
Dean, Institute of Business and Accounting, Kwansai Gakuin University, Japan
- Jaafar Pyeman
Director, Graduate Business School, Faculty of Business Management, Universiti Teknologi MARA, Malaysia
- A. Seetharaman
Dean, Academic Affairs, SP Jain School of Global Management, Singapore
- Toshihiko Shiraki (白木 俊彦)
Dean, Graduate School of Business Administration, Nanzan University, Japan
- Sudarso Kaderi Wiryono
Dean, School of Business and Management, Bandung Institute of Technology, Indonesia
- Sofri Yahya
Dean, Graduate School of Business, Universiti Sains Malaysia, Malaysia

5. Membership Information

=====

1) Faculty of Economics and Business, University of Lampung, Indonesia

Faculty of Economics and Business, Universitas Lampung はインドネシアのスマトラ島南端部分にあるランプン州の州都 Bandar 市に所在し、1960年に University of Sriwijaya の分校として設立された国立大学の Faculty of Economics を前身として 1965年に設立されました。Universitas Lampung は Bandar 市に約 67.5 ヘクタールのキャンパスを持ち、約 24,511 名の学生が在籍しています。1965年に設立されました Faculty of Economics and Business には、約 2,200 名の学生が在籍しています。Dean は Satria Bangsawan 教授で、詳細は Universitas Lampung の [URL:www.unila.ac.id](http://www.unila.ac.id) をご覧ください。

2) Faculty of Economics and Business, Hasanuddin University, Indonesia

Hasanuddin University は、インドネシア南スラウェシ州マカッサルに所在し、1956年にインドネシア大学より独立して創設された国立大学です。約 28,880 名の学生が在籍しています。そして、Faculty of Economics and Business は、Hasanuddin University より歴史が古く、インドネシアで最

も古い Faculty の一つとして 1947 年に設立されました。在籍学生数は約 2,430 名です。Faculty of Economics and Business の Dean は Ali H. Muhammad 教授で、Hasanuddin 大学の URL は下記のアドレスです。URL: www.unhas.ac.id

3) Professor Ishak Haji Ismail (Universitis Sains Malaysia, Malaysia)

Ishak Haji Ismail は Universiti Sains Malaysia (USM)の教授で、1981 年に米国の Northern Illinois University で Bachelor of Science を、1983 年に Governors State University で MBA を、そして 1996 年に英国の University of Hull で Ph.D. の学位を、それぞれ取得されました。専門は Service Marketing / Management, Entrepreneurship, Business Ethics and Corporate Governance です。Ismail 教授は、2007 年 3 月から 2013 年まで、School of Management, Universiti Sains Malaysia の Dean をされてきました。

4) Professor Hasnah Haji Haron (Universitis Sains Malaysia, Malaysia)

Hasnah Haron は、Universiti Sains Malaysia (USM)の教授で、1982 年に Northern Illinois University で Bachelor of Science を、1983 年に Governors University で MBA を、そして 1996 年に英国の University of Hull で Ph.D.を、それぞれ取得されました。専門は Auditing, Corporate Social Responsibility, Financial Reporting Ethics で、2008 年から 2013 年まで Graduate School of Business, Universiti Sains Malaysia の Dean をされました。

5) Roberto M. Arguells, School of Accountancy and Business Management, Saint Louis University

Roberto M. Arguells は、フィリピンの Baguio 市に所在する School of Accountancy and Business Management, Saint Louis University の教授で、June 2008 年 6 月より Associate Dean をされています。R.M. Arguells 教授は、Saint Louis University で 1990 年 3 月に Bachelor of Science を、2000 年 3 月に Master of Science を、そして 2004 年に Ph.D.を取得されました。1993 年より Full Professor として、専門は、Marketing で、学部では Entrepreneurship を、大学院では Marketing Research and Analysis, Strategic Management, Business Policy 等の授業科目を担当しています。

6) 会員総数

上記の新会員の加入により会員総数は、2013 年 9 月 1 日現在で下表の通りとなりました。

Members	School M.	Affiliate M.	Individual M.	Reciprocal M.	Total
1 Jul. 2005	16	--	--	--	16
1 Sep. 2013	57	8	8	3	76

6. ABEST21-QMC Information

第 3 回 ABEST21-QMC 経営委員会は、2013 年 8 月 19 日に開催されました。当日の委員会では都内の大学で 2013 年 4 月に設置されたグローバル化に対応した新設学部の学部長が来訪され、新設学部運営の諸問題についての相談を受けました。

第 4 回 ABEST21-QMC 経営委員会は、2013 年 8 月 26 日に開催されました。9 月に訪問予定の学校法人の諸問題点を公表されている大学の自己点検評価報告書において確認し、問題点の整理をいたしました。